



整理番号	HT28022	分野	生物	(キーワード)	受精、発生、GFP
------	---------	----	----	---------	-----------

## 宮城教育大学

### 私たちクラゲ研究隊 2016 ～生命の始まりと不思議な光を観察しよう～

先生(代表者)	出口 竜作(でぐち りゅうさく) 宮城教育大学・教授			
自己紹介	クラゲ、貝、ゴカイなどの海に生息する無セキツイ動物を使って、受精や発生などの現象について研究しています。海に行つて研究材料を採集したり、魚釣りをしたりするのが大好きです。あと、テニス、卓球、バレーボールなど、スポーツをするのも大好きです。			
開催日時・主な募集対象	平成28年7月30日(土)	(対象)	小学5,6年生、中学生	(人数) 24名
集合場所・時間	宮城教育大学・理科学生実験棟		(集合時間)	10:00
開催会場	宮城教育大学・理科学生実験棟 住所：〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149 アクセスマップ： <a href="http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html">http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html</a>			
<b>内 容</b>				
みなさんは、クラゲという生き物を見たことがありますか？海をただよっているクラゲも、実は動物の仲間なのです。そして、やはり卵から成長していきます。また、クラゲの中には、蛍光を出して緑色に光る種類もあります。クラゲが卵や精子を産むところ、卵と精子が受精するところ、受精卵が成長していくところ、蛍光を出すところなどを顕微鏡で観察してみましよう。クラゲがどのような動物なのか、みんなで調べていきたいと思ひます。				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
10:00～10:15 受付(宮城教育大学・理科学生実験棟集合)			・筆記用具	
10:15～10:30 開講式(オリエンテーション、科研費の説明、自己紹介)			・デジタルカメラ(顕微鏡写真を撮りたい場合)	
10:30～11:15 クラゲの形態と放卵・放精過程の観察			・上着(冷房に備えて)	
11:25～12:10 クラゲの受精に関する観察・実験			<b>特 記 事 項</b>	
12:10～13:10 昼休み			参加にあたっては、保護者の同意が必要です。大学までの送迎は保護者が責任をもって下さい。	
13:10～13:55 クラゲの発生過程の観察				
14:05～14:50 クラゲのライフサイクル各段階の観察				
14:50～15:30 学内見学ツアー&クッキータイム				
15:30～16:05 クラゲの蛍光タンパク質(GFP)に関する観察・実験				
16:05～16:25 まとめ、討論				
16:25～16:45 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)				
16:45～17:00 クラゲの飼育法の説明、クラゲの配付				
17:00 終了、解散				

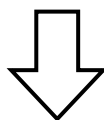
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	宮城教育大学理科教育講座・出口竜作
住所：	〒980—0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149
TEL 番号：	022-214-3413
FAX 番号：	
E-mail：	deguchi@staff.miyakyo-u.ac.jp
申込締切日：	平成28年7月8日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
出口 竜作	H26-28	基盤研究(C)	26440177	「クラゲの卵成熟誘起ホルモン＝神経ペプチド」であることの証明
出口 竜作	H22-23	新学術領域研究	22112501	刺胞動物卵における精子受容部位の形成・消失機構の解明
出口 竜作	H19-21	基盤研究(C)	19570198	光刺激によるクラゲの卵成熟開始機構の解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。